

《担当者名》西出真也 nishide@hoku-iryo-u.ac.jp

【概要】

ヒトの生理や疾病を理解するためには、細胞のはたらきや代謝などの生物学の知識が必要である。本講義では生理学、病理学の理解に必要な基本的事項について学ぶ。

【学修目標】

【一般目標】

講義や教科書で学んだ知識を整理し、他人にわかるように説明できる。

【行動目標】

1. 神経系の構造と機能を説明できる。
2. 筋の構造と収縮を説明できる。
3. 感覚器の構造と感覚について説明できる。
4. 内分泌とは何か代表的なホルモンを挙げて説明できる。
5. 血液の循環について説明できる。
6. 呼吸の機序を説明できる。
7. 腎臓の構造と機能を説明できる。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	細胞	膜電位とイオン	西出真也
2	神経	神経細胞の構造 神経系の分類 神経系のはたらき	西出真也
3	筋	筋の構造と分類 筋の収縮	西出真也
4	感覚	感覚とは 感覚の分類	西出真也
5	内分泌	ホルモンと受容体 ホルモンの構造	西出真也
6	循環	体循環と肺循環 心臓の構造 血液のはたらき	西出真也
7	呼吸	外呼吸と内呼吸 呼吸器系の構造と機能	西出真也
8	血液	血球の機能	西出真也

【授業実施形態】

面接授業と遠隔授業の併用

※授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による

【評価方法】

講義中に出現する課題への取り組みにより評価する（100%）。

【教科書】

岡田隆夫、鈴木敦子、渡邊マキノ 編 「標準理学療法学・作業療法学 専門基礎分野 生理学 第6版」 医学書院 2018年
坂井建雄、河原克雅 編 「カラー図解 人体の正常構造と機能 全10巻縮刷版 第5版」 日本医事新報社 2021年

【学修の準備】

事前に出題する課題を解いてから講義に臨むこと。（80分）

講義で学んだ内容を復習し、定着をはかること。（80分）

【ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）との関連】

（DP2）理学療法に必要な基礎的専門知識と技術を修得し、科学的思考のもと実践する能力を身につけている。